

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」ってなあに？ (性と生殖に関する健康とその権利)



リプロさん

1994年にエジプトで開かれた国連主催の「国際人口・開発会議」で国際的に承認されていて、「基本的な人権」にも深く関係しています。

思春期、妊娠、周産期、更年期、高齢期も、そして子どもを持たないライフスタイルの人々のことも含まれます。

単に疾病、障害でないというばかりではなく、**身体的、精神的、社会的**に完全に良好な状態にあることを示します。



ふーん

『**身体的、精神的、社会的**に良好な状態』か・・・！！
奥が深いんだなあ～

国際的に承認されているというのはわかったけど、日本に課題があるのかな？



パリテさん

日本では、性に関する課題を大人がタブー視しがちでした。今いろんな情報が氾濫する中、若者は正しい情報やサービスを得られにくい状況にあります……。だから 10代で望まぬ妊娠・出産をしたり、中絶で健康を害したり、性感染症になったりと、**身体的にも精神的にも社会的にも**リスクが高く、健康を害してしまう若者が後をたちません。

じゃあ・・・

大人が正しい知識を教えてあげればいいのかなあ？



子どもから、高齢者まで恋愛感情を持つことはあたりまえだよ

子どもを持たない選択だってあるんだよ

大人は教えてくれないし、恥ずかしくて聞けない！
ネットで調べちゃえ！



誰だって、DVの加害者にも被害者にもなりたくないよね！

自分で考えて、自分で決めることが大事なんだよね！



基本的な人権

の視点からも、「自己決定権」を保障するため女性はその力をつける重要性は、国連の女性会議で繰り返し確認されています。

HIV/エイズについて誰か教えてくれないかなあ！



リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康とその権利）は女性の生涯を通じた健康問題です。男女や若者が巻き込まれがちな性のトラブルだけでなく、不妊、DV、児童ポルノなど課題は多岐にわたります。

性については・・・若いうちから、また若者を取り巻く大人自身も正しい教育、知識、情報を得ることが大切です。男女が共に関心を持ち対等な立場でコミュニケーションをとりながら取り組んでいけたらいいですね。

